

「JENESYS2021」第1回日本・香港高校生オンライン交流の記録

1. オンライン交流概要

【目的】本交流は、コロナ禍下で対面での交流が叶わない中、日本と香港の高校生がオンラインによる交流を行うものであり、高校生ならではの視点・感性を発揮しながら、お互いの国・地域や学校生活の紹介、ディスカッション等の交流活動を通じ、相互理解と友好促進を図ることを目的として実施しました。

【参加者】香港：保良局羅傑承(一九八三)中学の高校生等 20 名

日本：熊本県立天草工業高等学校の高校生 19 名

【日程】

日にち 訪問地	内容	参加者の質問・反応（参加者の人数実績）
1 回目 12 月 9 日 熊本県	【オリエンテーション】 ・ Zoom の主要操作、注意事項 ・ 趣旨説明 ・ 交流当日の流れ、注意事項 ・ ブレイクアウトルーム体験、自己紹介	自己紹介は生徒同士でスムーズに進まなかったものの、その反省をばねに本番の交流で積極的に話したいと奮起した生徒が少なくなく、予行演習の好機会となりました。
2 回目 12 月 16 日 熊本県	【学校交流】 ①香港高校生代表挨拶 ②日本高校生代表挨拶 ③香港及び香港の高校生活紹介 ④熊本県及び日本の高校生活紹介 ⑤香港側 課外活動紹介 ⑥日本側 課外活動紹介（部活動） ⑦グループ交流 6 グループに分かれて、日本高校生と香港高校生が学校生活や部活動などのテーマについて発表した後、自由に交流	日本文化サークルに所属する香港の高校生は、発表資料やグループ交流の会話の中で日本語を意欲的に活用していました。 日本の高校生は、緊張したり苦戦したりしながらも、英語で交流する貴重な機会ととらえ、さまざまな場面で英語で伝えきることにチャレンジしていたのが印象的でした。 動画による高校生活紹介は、双方とも臨場感にあふれ、国の違いだけでなく、中高一貫校と工業高校のスクールカラーの違いをユニークに表現し、新鮮な驚きとともに互いに興味を引きました。 グループ交流は、どう話しかけたらよいか、誰から話そうか、沈黙から始まったグループも少なくありませんでしたが、香港の高校生が屈託なく話しかけたり、じっくりと耳を傾けてくれたりしたことが日本高校生の緊張をほぐし、互いに通じ合う楽しさを味わうことができました。 (参加者：香港側 20 名、日本側 19 名)

2. 記録写真

	
2021 年 12 月 16 日【日本高校生代表挨拶】 「I love you all」生徒会長が明るく呼びかけ	2021 年 12 月 16 日【香港側 課外活動紹介】 香港高校生がピアノ伴奏に乗って日本語で熱唱
	
2021 年 12 月 16 日【グループ交流】 画面越しだけど、一緒に写真を撮ろうよ	2021 年 12 月 16 日【閉会】 拍手して、手を振って、マスクの中は笑顔で閉会

3. 香港高校生の感想（抜粋）

- ◆ 保良局羅傑承(一九八三)中学 高校生
 今回の交流で、日本の学校生活などについて、より深く知ることができました。私にとっての最大の収穫は、日本の友達ができただけです！
- ◆ 保良局羅傑承(一九八三)中学 高校生
 日本の工業高校は香港と違い、実技が多いことが分かりました。また、学習方法も違って、日本では大部分が実技であるのに対し、香港では教科書による学習が中心です。香港の高校でも実技はありますが、日本の方が面白そうです。交流の時間がもう少しあればよかったと思います。
- ◆ 保良局羅傑承(一九八三)中学 高校生
 日本の高校と香港の学校の文化の違いを知ることができました。たとえば、日本ではたくさんの活動があり、大規模なイベントやパフォーマンス等があります。学校も大きく、剣道などは私にはとても参加できそうにありませんが、さまざまな課外活動があります。このように、今回の交流ではたくさんの収穫がありました。

◆ **保良局羅傑承(一九八三)中学 高校生**

日本の高校生と対話して、初めて彼らの実際の学生生活を知り、アニメの世界とは違うことが分かりました。

◆ **保良局羅傑承(一九八三)中学 高校生**

今回の交流では、日本の学校の活動や制度について知ることができ、少人数のグループで生徒と交流することもできました。おしゃべりをしただけでなく、SNSなどの情報を交換し、お互いをより深く知ることができました。準備段階では、日本の生徒とうまくコミュニケーションできるよう、あらかじめさまざまなシチュエーションや興味のあるトピックの日本語を調べました。学校紹介のビデオ制作では、新しいスキルを身に付けることができ、また同級生と協力して完成させることができ、とても満足しています。

4. **日本高校生の感想（抜粋）**

◆ **熊本県立天草工業高等学校 高校生**

私は海外の高校生と初めてオンラインを通して交流しました。私は香港の高校生の皆さんに熊本と天草の魅力を英語で伝えることができました。先生方と協力し、香港の高校生の皆さんに理解してもらえるように練習し、良い発表をすることができました。グループでの交流では、最初は話が盛り上がるか、うまくコミュニケーションをとれるかが心配でしたが、私たちがした質問にも丁寧に答えてくださり、香港の学校生活や部活動、行事についてたくさん知ることができ、よかったです。そして僕たちもジェスチャーや英語を通して交流をすることができ、よかったです。今後このような交流があったときは、積極的に参加したいです。

◆ **熊本県立天草工業高等学校 高校生**

リモートで話すことや香港の学生の方々と話すことなど、初めてのことで不安がありましたが、お互いの学校や地域の魅力を紹介したり、質問したりしていくうちに、面白さ、楽しさ、感動など前向きな感情ばかりが胸の中にありました。良い経験になったと思います。僕は特に最後に行った、グループに分かれて質問をする時間が楽しかったです。英語で話すのは難しかったですが、ジェスチャーを交えて話して、伝わった時はうれしかったです。僕は海外へ行ったことはありませんが、今回の交流の発表を聞いて日本とは全く違う取り組みや文化を知り、世界の広さを感じました。文化の違いを理解することで自分の知識の幅が広がり、人生が豊かになると思いました。英語で会話することが難しかったので英語をもっと勉強して将来に生かしていきたいと思いました。

◆ **熊本県立天草工業高等学校 高校生**

香港の高校生の皆さんは本当にコミュニケーション能力が高く、話しやすかったです。また、日本語も上手ですごいなと思いました。私は少し緊張してしまって声が小さくなったり、はっきり話せなかったりもしたけど、しっかり聞きとって下さいました。今はコロナ禍で国外どこか県外に行くことも難しく、人との交流の場が減っている中、今回の交流で他国の方々と交流ができ、とてもうれしかったです。短い時間で質問とかもあまりできなかったけど、SNSで互いにつながり、同じ趣味を持った人にも出会うことができ、素敵な時間を過ごすことができました。また、香港の高校生のみなさんの姿を見て、自分ももっと他国の人とつながりを持ちたいと思い、そのためにまずは英会話ができるようになって、コミュニケーションを上手くとれるように頑張りたいと思うようになりました。

◆ **熊本県立天草工業高等学校 高校生**

香港の食べ物や学校のことをよく知れたので、よかったです。しゅうまいとエッグタルトがとてもおいしそうでした。学校は中高一貫で、放課後は補習を毎日のように受けていることにびっくりしました。また、香港の方が私たちに向けてピアノやギターを演奏してくださったり、日本語で歌を歌われている姿を見てすごく感動しました。中には知っている曲がたくさん

あったのでうれしかったです。そしてグループで 1 人ずつ自己紹介をしました。はじめはとても緊張したけど、話していくうちにフレンドリーに話せるようになりました。お互いに質問したり答えを言ったりしてとても楽しかったです。香港の方の中に「日本が好きで 3 年間で日本語を覚えた」という生徒がいて、すごくびっくりしました。私も広東語など勉強して話せるようになりたいと思いました。最後に 3 人の方と Instagram でもつながることができ、とても良かったです。このような初めて違う文化の方と話せる貴重な体験になりました。また、このような機会があったら参加したいです。

◆ 熊本県立天草工業高等学校 高校生

香港の学校では部活が 5 つのコースに分かれており、学生は卒業するまでにそのすべてのコースにある部活をそれぞれ 1 つずつしないといけないと聞き、香港の人たちはさまざまな面で知識を持つように教育されていて、少し羨ましいと思いました。グループ毎の交流時間は 30 分用意されており、交流前は長いなと思っていましたが、実際に交流してみると 30 分はあっという間でした。特に決められた話題がない自由な交流は今回が初めてでした。自己紹介で自分たちの趣味を言うことがいい話の種になることを学びました。香港でも日本のアニメはとても人気でアニメの話で盛り上がりました。インスタをお互いに交換し、交流会の後もゲームやアニメの話をしたりと、初めて香港の友達ができました。将来、海外の大学への進学を考えており、そこで友達を作るには話題がない中での交流が大切になります。そこで今回の交流で体験を生かしていきたいです。今回交流した人たちと、いつか実際に会えることを願っています。

5. 参加者の対外発信、報道記事等

日本・香港高校生オンライン交流

掲載日時：2021/12/17 作成者2

12月16日(木)に日本・香港高校生オンライン交流が実施されました。コロナ禍で対面での交流が叶わない中、オンラインでお互いの国・地域や学校生活の紹介、ディスカッション等の活動を行いました。香港の食文化や学校の部活動、勉学についてなど興味・関心を抱き、日本でも取り入れたいと思いました。また、私たちに素晴らしい演奏や歌などプレゼントしてくれました。私たちは熊本の紹介や天草工業の学校生活などをスライドや動画を使って、英語で発表しました。グループ交流では、英語で自己紹介や趣味、特技など自由な話題で楽しく交流することができました。今後も天草工業高等学校では、グローバル社会にも対応できる人材に成長していくためにも、国際交流の機会を増やし、世界の文化や知識・技術を勉強していきます！！



2021 年 12 月 17 日

(熊本県立天草工業高等学校 ホームページ)

香港の食文化や学校の部活動、勉学についてなど興味・関心を抱き、日本でも取り入れたいと思いました。また、私たちに素晴らしい演奏や歌などプレゼントしてくれました。

今後も天草工業高等学校では、グローバル社会にも対応できる人材に成長していくためにも、国際交流の機会を増やし、世界の文化や知識・技術を勉強していきます！！

実施団体名：公益財団法人日中友好会館